

厳重注意に対する再発防止策の提出について

弊社客室乗務員による運航規程違反及び安全管理システムが機能していないと認められる点が確認されたとして、本年9月3日(金)に国土交通省より厳重注意を受けました。

本事案が発生したことを猛省し、直ぐに発生した原因及び要因の分析に着手し、本日、国土交通省に再発防止策に関する報告書を提出しましたので、主な内容をご報告します。

お客様をはじめ関係の皆様へ、多大なるご心配とご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

記

事象発生直後の緊急対策(飲酒検査方法の暫定見直し、管理職による各基地の実態調査、運航宿泊先における飲酒制限の厳格化)に加え、新たに次の対策に取り組んでまいります。

1. 不正による飲酒検査が行えないよう、客室乗務員の飲酒検査の手順・体制を見直します。

- (1) 客室乗務員相互確認による検査体制から第3者立会いによる検査体制に変更
- (2) 法定検査に加えて、自宅等で行う自主検査の義務化と結果についての組織確認
- (3) 飲酒検査確認を行う専従要員の追加配置による管理体制の強化

2. 安全運航、法令遵守を前提とする職場の意識改革を継続的に図ってまいります。

- (1) 全社員を対象に社長・安全統括管理者によるダイレクトトークを実施
- (2) 客室乗務員を始めとした全役職員を対象としたコンプライアンス教育の実施
- (3) 客室乗務員を始めとした全役職員を対象としたアルコール教育の実施

3. その他、以下の対策を実施します。

- (1) 客室乗務員の飲酒傾向の組織的な把握と必要な会社支援の実施
- (2) 不安全行為や法令違反に対して声をかけ合うことのできる職場環境の整備

また、今般の事案を踏まえ、他の飲酒検査実施部門(運航乗務員、地上運航従事者、整備従事者)に対しても客室乗務員と同等な対策を行ってまいります。

4. 本事案関係者等に対する社内処分

本事案関係者および関係者に対しては、事実確認を行ったうえで、社内規程に則り厳正な処分を行いました。

以上

株式会社ソラシドエア

www.solaseedair.jp